

令和3年度

定期監査等結果報告書

南アルプス市監査委員



## 目 次

1 監査の種類	1
2 監査の実施期間及び対象	1
3 監査の範囲	2
4 監査の方法	2
5 監査の結果	2
(1) 予算執行状況	3
(2) 共通事項	4
(3) 所属別意見・要望事項	
総務部	4
総合政策部	5
市民部	6
保健福祉部	7
産業観光部	7
建設部	8
会計課	8
教育委員会	8
企業局	9
消防本部	9
市立小中学校	9
財政援助団体	10
指定管理施設	11
(4) その他	
財政援助団体の概要	12
指定管理施設の概要	17



## 1 監査の種類

地方自治法第199条第2項の規定に基づく行政監査

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等に対する監査

## 2 監査の実施期間及び対象

日 程	対 象 機 関 等	場 所
10月15日（金）	【現地視察】 市立美術館、ふるさと文化伝承館、工業団地拡張予定地	現 地
10月27日（水）	【総務部】 総務課、人事課、管財課、税務課、納税課、防災危機管理課	本庁3階A会議室
11月1日（月）	【保健福祉部】 健康増進課、子育て支援課(保育所)(市立児童館) 介護福祉課、障がい福祉課、福祉総合相談課	本庁3階小会議室
11月4日（木）	【教育委員会】 教育総務課、学校教育課、生涯学習課、文化財課	教育委員会2階会議室
11月5日（金）	【教育委員会】 市立図書館、市立美術館、市立学校給食センター	本庁3階A会議室
11月8日（月）	【産業観光部】 農政課、観光商工課、観光施設課	本庁3階A会議室
11月9日（火）	【市民部】 各窓口サービスセンター、戸籍市民課、 市民活動支援課(市民活動センター)、国保年金課、環境課	本庁3階小会議室
11月11日（木）	【総合政策部】 秘書課、政策推進課、財政課、 南アルプスIC新産業拠点整備室、ふるさと振興室	本庁3階小会議室
11月15日（月）	【消防本部】 管理課、消防課、予防課、指令課	消防本部2階会議室
	【企業局】 浄水管理課、給排水課、工務課、経理課、総務課	企業局2階会議室
11月19日（金）	【建設部】 道路整備課、農林土木課、管理住宅課、都市計画課 【農業委員会事務局】	本庁3階A会議室
11月24日（水）	【会計課】 【議会事務局】 【監査委員事務局】	本庁3階A会議室
1月7日（金）	【財政援助団体】 南アルプス市スポーツ協会	現 地
	【財政援助団体】 南アルプス市社会福祉協議会	現 地
1月13日（木）	【指定管理施設】 塩前フレンドリーセンター	現 地
	【指定管理施設】 天恵泉白根桃源天笑閣及び白根やすらぎ館	現 地
1月17日（月）	【財政援助団体】 南アルプス市商工会	現 地
1月24日（月）	【財政援助団体】 南アルプス市シルバー人材センター	本庁3階A会議室
	【財政援助団体】 南アルプス市農業協同組合	現 地
1月25日（火）	【市立小中学校】 楡形中学校、芦安小学校、大明小学校	現 地

### 3 監査の範囲

- (1) 各部署の経営に係る事務管理に関すること。
- (2) 令和3年4月1日から令和3年9月30日までに執行した財務及び事務に関すること。
- (3) 財政援助団体及び指定管理施設に係る出納及び事務に関すること。

### 4 監査の方法

監査対象部署から職員の事務分担表、主要な年間事務事業の実績及び予定、懸案事項及び業務に関する問題点、委託契約締結(予定)状況調書、工事関連業務委託契約(予定)調書、工事請負実施(予定)調書、負担金・補助金及び交付金支出(予定)状況調書、事業及び業務の動向並びに現金等(現金・切手・有価証券)取扱状況調書等の監査資料の提出を求めるとともに関係職員から説明を聴取し、令和2年度定期監査結果報告に対する対応状況についても説明を求めた。

財政援助団体は、補助事業及び出納その他の事務の執行状況が適正かつ効率的に行われているかを主眼として実施した。

指定管理施設は、利用状況や管理業務が協定書等に基づき適正に行われているかを主眼として実施した。

### 5 監査の結果

令和3年度定期監査等実施計画に基づき監査を実施した結果、対象とした事務事業に係る執行状況等については、概ね適正かつ効率的に執行されているものと認められた。

また、令和2年度定期監査結果報告に対する対応状況により、細部についての検討・要望事項も改善されてきているが、今回の監査で提言された意見・要望事項等についても真摯に受け止め、適切な対応を図られたい。

## (1) 予算執行状況

令和3年9月30日現在

歳入・歳出の状況

(単位：円・%)

区	分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一	般 会 計	32,397,400,400	17,436,901,090	53.82	13,343,357,936	41.19
特 別 会 計	国民健康保険	7,005,434,000	2,942,444,252	42.00	2,725,092,240	38.90
	後期高齢者医療	1,377,232,000	827,813,743	60.11	700,422,080	50.86
	介護保険	6,334,189,000	3,152,701,398	49.77	2,384,030,203	37.64
	芦安農業集落排水事業	70,568,000	22,785,488	32.29	13,615,959	19.29
	温泉給湯事業	2,766,000	660,622	23.88	840,765	30.40
	山梨県北岳山荘 管理事業	81,450,000	16,835,734	20.67	40,809,712	50.10
	芦安簡易水道事業	70,352,000	38,107,250	54.17	20,709,633	29.44
	芦安恩賜県有財産保護 財産区管理会	14,333,000	13,795,930	96.25	118,080	0.82
	中尾山外一字恩賜県有 財産保護財産区管理会	5,855,000	5,576,024	95.24	19,000	0.32
	高尾山外一字恩賜県有 財産保護財産区管理会	10,782,000	10,825,770	100.41	43,881	0.41
	城山外一字恩賜県有 財産保護財産区管理会	1,487,000	1,217,991	81.91	19,000	1.28
	雨鳴山恩賜県有財産保 護財産区管理会	323,000	181,783	56.28	6,000	1.86
	居宅介護予防支援事業	4,967,000	3,619,184	72.86	2,137,898	43.04
	土地取得造成事業	1,356,496,000	565,270,128	41.67	18,895,779	1.39
小 計	16,336,234,000	7,601,835,297	46.53	5,906,760,230	36.16	
合 計	48,733,634,400	25,038,736,387	51.38	19,250,118,166	39.50	
企 業 会 計	7,196,842,000	1,915,284,358	26.61	1,279,087,582	17.77	
内 訳	水道事業	3,411,506,000	597,597,302	17.52	445,763,982	13.07
	自動車運送事業	2,199,000	2,119	0.10	50,900	2.31
	下水道事業	3,783,137,000	1,317,684,937	34.83	833,272,700	22.03

※継続費・遞次繰越予算、繰越明許予算を含む。

## (2) 共通事項

本年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ワクチン接種業務など、全庁的に職員一丸となり対応する中で、本市独自の支援を実施し、成果を上げている。

オミクロン株の脅威が増し、状況が悪化している中で、コロナ禍により影響を受けた地域経済の回復に向けて、必要な対策には躊躇なく、スピード感をもって実施するなど、ウィズコロナの状況に軸足を置く中で感染症対策事業実施に積極的に取り組むことを期待する。

子ども家庭全般に係る業務を担う「子ども家庭総合支援拠点」を来年度から設置する予定としている。支援拠点として機能を効果的に発揮するためのスペース確保や配置する職員の育成や資質向上に努めるとともに、部局間の垣根を超えた取り組みにより、市民が気軽に安心して相談や支援を受けることができる体制を整えていただきたい。

昨年8月に全線開通した中部横断自動車道の経済効果は、今後の本市に多大な影響をもたらすことが期待され、交通アクセスの飛躍的向上により中京圏や首都圏と身近になった南アルプス市を県内外に積極的にPRし、交流を深める絶好の機会となっている。

企業募集を開始した「南アルプスIC新産業拠点整備事業」や農村地域への企業誘致による産業の振興を目指す「工業団地拡張整備事業」においては、更なる地域の活性化に結び付けていくためにも、この好機を逃さず、優良企業の誘致に取り組まれない。

内部統制制度は、本年度から財務に関する事務を試行的に導入し、各部署で想定されるリスクを設定し、一年を通してのモニタリングから評価までを実施している。

リスク回避に向けた職員の意識改革を進めるためにも、制度への理解を深める機会を設けるなど、今後の本格実施の適切な執行に向け取り組まれない。

## (3) 所属別意見・要望事項

### 【総務部】

#### ◎総務課

デジタル社会形成整備法による押印廃止が既に実施されているが、48法律が関係しており複雑で分かりづらい。市民が申請等をする場合に押印の可否を分かり易く説明できる資料の作成を検討するなど、市民への周知に取り組まれない。

#### ◎人事課

定員適正化計画については、これまで厳格に実施してきたことから限界にきている感がある。今後の策定に当たっては、適切に実態を把握する中で、消防公安職や福祉



関係などのエッセンシャルワーカーは一般行政職と区分して取り扱うなど、現状のニーズに合った現実的な計画となるよう努められたい。また、制度改革による公務員定年延長への対応や、法定雇用率が引き上げられている障がい者の計画的雇用も検討されたい。

令和4年度から人事評価結果を勤勉手当に反映させることとしているが、発揮した能力と挙げた業績を適切に評価するため、日頃から評価に対する不満や疑問が生じないよう対処されたい。

### ◎防災危機管理課

消防団員確保は全国的な課題となっており、総務大臣から団員の処遇改善や確保対策の実施についての書簡も出されている。本市においても、消火活動に限らず土砂災害や大雪など、災害の激甚化に備えての消防団員確保は極めて重要であり、団員の活動しやすい体制づくりや、報酬の引き上げや出動手当の創設などの処遇改善に取り組み、消防団員の確保に向けた対策を推進されたい。

### ◎管財課

デジタルトランスフォーメーションの推進に当たって、全庁的・横断的な推進を図るため、管財課が司令塔となって各業務担当部門と緊密に連携する体制の構築を検討されたい。

## 【総合政策部】

### ◎政策推進課

公共施設の老朽化による修繕費の増大や、少子高齢化によるニーズ変化に対応した施設の見直しが必要となる中、本年度は公共施設等総合管理計画の見直しが予定されている。施設の長寿命化を含めた未来志向の公共施設のあり方を検討し、今後の財政負担の軽減を図りつつ、住民サービスの向上が図られるような計画策定に努められたい。

### ◎南アルプス I C 新産業拠点整備室

新産業拠点整備事業の企業募集手続きが10月1日から始まっている。市側の支援は企業進出のインセンティブとなる。今後も引き続き市民への情報提供に努め、市民の理解を得ながら事業実施に取り組まれたい。

### ◎ふるさと振興室

ふるさと振興室は、ふるさと納税と移住・定住事業を強力に推し進めるために今年度から設置されている。ふるさと納税については、新しい返礼品の掘り起こしに取り

組む必要もあるが、今後は寄付者が市との関わりを持てるような施策にも力を入れ、リピーターとして定着し、そこから移住・定住に繋がるような仕組みに取り組みたい。

### ◎財政課

学校や保育所、指定管理施設などで老朽化から改修や修繕を必要とするものが、予算の制約から改修や修繕が進まず、支障をきたしているといった声がある。

予算編成の段階で要求を精査し、必要なものについては経常の修繕費と合わせ、枠配分除外経費として予算措置することを検討されたい。

### ◎秘書課

シティプロモーションの目標は、市の魅力発信によるブランド化や、移住・定住の促進などによる地域の活性化であり、ふるさと振興室の業務目標と重なる部分が多い。

秘書課、ふるさと振興室の所管事項を整理し、より効率的に業務が遂行できる体制を整え、市民が誇りと愛着を持てる地域づくりを進められたい。

## 【市民部】

### ◎市民活動支援課

コミュニティバス事業は、市民の声を踏まえ、路線の新設や変更等の利便性向上に努めており、利用者数は年々増加しているものの費用対効果は芳しくない。利用状況に応じてバスやジャンボタクシーを併用した配備をシミュレーションするなど、コスト削減に向けた工夫を研究されたい。

### ◎戸籍市民課

新しい生活様式や行政のデジタル化に対応するためには、マイナンバーカードの普及率を向上させていくことが重要である。本年度からマイナンバーカード担当に係業務が集約されているが、カード取得のメリットなどの広報誌を通じた周知やSNSなどの情報ツールを活用した情報発信にも力を入れ、なお一層の普及促進に努められたい。

### ◎環境課

令和12年度までを計画期間とした第2次環境基本計画を策定したが、掲げた目標値を達成するために、環境課を中心に全庁一丸となって着実に計画を推進されたい。

このため、進行管理を徹底し、進捗状況の毎年の公表は、市民に分かり易く定期的に周知するよう努められたい。

## 【保健福祉部】

### ◎福祉総合相談課

生活困窮者世帯等への学習・生活支援や就労準備支援の委託事業は、提出書類だけでは成果が見えづらいため、年度途中の執行管理などのチェックを徹底されたい。

### ◎介護福祉課

生活支援体制整備について、住民主体となる地域支えあい協議体の第3層が設置されていない地域があるが、地域に中心となるリーダーの不足が原因していると思われるため、社会福祉協議会と連携を取りながら地域リーダーの養成に取り組まされたい。

### ◎子育て支援課

保育所について、定員適正化計画や保護者の保育所を選ぶ選択肢などの観点から、民営化のメリットを含め、あらためて保育所のあり方について検討することが必要であるが、現時点の対応として公立保育所を一定期間残さなければならないのであれば、保育士確保のために定員適正化計画への反映を検討することや、施設修繕について専門家の意見を入れた長寿命化計画を作成するなどの対策を検討されたい。

### ◎健康増進課

新型コロナウイルス感染症対策のため、市内の各医療機関には、多大な負担がかかっている状況であるが、今後も協力・援助を必要としている。保健所との連携を強化する中で、各医療機関が業務に取り組みやすい環境を確保し、3回目の新型コロナウイルスワクチン接種などに万全を期されたい。

## 【産業観光部】

### ◎農政課

遊休農地の解消について、さまざまな取り組みを進めているが、難しい課題でありなかなか成果に結びついていない。解消対策を進めるために、農業法人の育成や新作物の導入などの目新しい取り組みについて研究を進められたい。また、山地に介在する農地について山林化しているものは、農業委員会と連携しながら非農地化を進められたい。

### ◎観光施設課

エコパ伊奈ヶ湖の周辺整備については、周辺の環境と来場する観光客等の安全面を考慮した整備や適正な運営方法等について、十分に検討し再整備計画に取り組まれたい。また、管理については、現状がほぼ全面業務委託の状況であるので、より効率的に運営できる指定管理への早期移行を検討されたい。

## 【建設部】

### ◎道路整備課

公共事業の実施に当たり、地権者の理解が得られず工事が進まないといった事例が見受けられる。公共の利益を確保するため、公益性の観点から強制的な用地取得を可能とする土地収用法の適用も必要である。そのための事業認定について、調査研究に努められたい。

### ◎都市計画課

八田地区へのスマートインターチェンジ設置については、工場進出の状況等から必要性は高いものと思われるが、設置の要不要について市の意向を明確にし、必要があるとするならば、積極的な陳情・要望活動に取り組まれたい。

### ◎管理住宅課

市内の空家は約700戸あり、その7%は危険空家で年々増加傾向にある。特定空家等に認定されている空家はないが、危険個所については、「空家等対策の推進に関する条例」を適用し、市民の安心・安全の確保のためにも早期解決に努められたい。

## 【会計課】

公共料金等の支払い手続きを簡素化する「公共料金明細事前通知サービス（公振くん）」の導入準備を進めているが、業務の合理化・効率化のため、早期の本格導入に結びつけられたい。また、本年度作成した公金等取扱事務マニュアルの職員への周知徹底を図り、正確で効率的な会計処理に取り組まれたい。

## 【教育委員会】

### ◎教育総務課

教育施設の長寿命化計画を策定し、実施計画も策定しているが、施設によっては早急な改修が必要となる場合もある。多数の施設を管理している中で、改修費用が単年度に偏った集中投資とならないよう、効率的に予算措置をし、予算の平準化に努められたい。

### ◎生涯学習課

ふるさと天文館を活用するための今後の方向性について、利用者や外部の関係者など多くの人たちの意見を広く聞く中で、施設のあり方を検討し、より効果的に運営ができるよう取り組まれたい。

## ◎文化財課

ふるさと文化伝承館は、昨年11月に博物館登録された。今後は、利用者に応分の負担を求めつつ、より一層の展示内容の充実や、南アルプス市の魅力を発信する場として積極的な取り組みを推進されたい。

## ◎市立学校給食センター

北部学校給食センターは、建設から18年が経過しており老朽化してきている。また、保育所給食も実施していることから給食実施日数が年間240日を超えており、施設設備に過重な負担がかかっている状況である。多額の費用が必要となる設備関係の修繕の必要性が生じてきており、運営に支障が生じないように計画的に修繕を進められたい。

## 【企業局】

### ◎総務課

下水道事業は、下水道事業経営戦略に経営健全化のための取り組みとして、今後使用料改定の検討に着手する方針が明記されている。料金改定の検討に当たっては、内部の合理化や節約による経費の削減や加入促進による収入増などの自助努力に取り組み、市民の理解を得る中で進められたい。

### ◎給排水課

民地内にある水道本管等は、市内に未確認の場所も含め未だ存在している。当該民地に開発等がある場合には、民地内の水道管を撤去し、新たに道路等の別の場所に敷設することになるが、効率的に進めるため道路改良工事などとの抱き合わせ実施など、計画的に取り組むとともに土地所有者への丁寧な説明にも努められたい。

## 【消防本部】

### ◎管理課

消防庁は、消防職員に占める女性の割合を令和8年度までに5%に引き上げる数値目標を示している。現在、消防職員のうち女性は1名であるが、女性が活躍できる仕事があることなどの啓発活動にも力を入れ、さらなる増員に努められたい。

## 【市立小中学校】

### ◎芦安小学校、大明小学校、櫛形中学校において監査を実施

新型コロナウイルスによる施設の感染対策や分散登校、児童生徒の健康管理など昨年度に引き続き職員一丸となり危機管理に対応している。

学校が管理している学校行事や教材費の会計、PTA会計などの現預金については、公費に準じた取扱いが求められる。会計課が作成した「公金等取扱事務基本マニュアル」を遵守し、適切な管理に取り組みたい。

## 【財政援助団体】

### ◎公益社団法人 南アルプス市シルバー人材センター

コロナ禍の影響による受託事業の収入は、コロナ禍前の同時期と同程度に回復しており、特にワクチン接種業務への派遣事業などのコロナ対策関係事業が大幅に増収となっている。

就業中における安全確保を図るため、研修の充実や担当者がこまめに作業現場に出向くなどの安全確保を行うなど、危機管理対策に万全を期されたい。

### ◎公益財団法人 南アルプス市スポーツ協会

本年度より南アルプス市スポーツ協会と名称が改められた。

南アルプス桃源郷マラソン大会をオンライン大会にするなど、コロナ禍でも創意工夫や感染防止対策をする中で、スポーツイベント等を実施している。

市からの管理受託施設は老朽化が進み、修繕の必要性が生じてきており、運営に支障がないよう担当課と緊密に協議をして、計画的に修繕を進められたい。



市駅伝大会

### ◎社会福祉法人 南アルプス市社会福祉協議会

本市の地域福祉計画と連動した実行性の高い事業を、所管課との連携を密にしながら推進している。

自主財源である介護事業収入は、民間による介護サービスの充実により収入減が予想されるが、公益的な視点から財政基盤の強化に努め、本市の地域福祉推進に取り組んでいただきたい。

### ◎南アルプス市商工会

コロナ対策として市が実施した元気券の取扱店対応や国の持続化給付金の給付金申請窓口など、通常業務への負担がかかる中で、中小・小規模事業者へ積極的な支援をしている。

県内商工会でもトップクラスの事業力・組織運営力・財政力を生かし、市が進める地域活性化のシティプロモーション事業等に積極的に関わり、本市の経済発展に努め

られたい。

### ◎南アルプス市農業協同組合

ふるさと納税事業の返礼品として高品質なシャインマスカット等を提供し、市産果実の好印象に繋げていることやリピート購入等により市への納税額アップにも貢献している。

本市の基幹産業である農業に対する営農指導のプロとして、持てる力を発揮し、担い手の確保や生産性の向上など本市農業の振興に努められたい。



シャインマスカット

### 【指定管理施設】

#### ◎塩前フレンドリーセンター

本年度から指定管理者が変わり、ホースセラピーに重点をおいた乗馬体験に加え、正式に自主事業として放課後等デイサービス事業や児童発達支援事業を実施している。

コロナ禍であるが、企業努力により一般の乗馬体験利用者数は伸びている状況であり、今後も当施設の知名度アップや、施設の特徴を生かした体験事業をとおして、障がい者と健常者の交流の場となるよう努められたい。

#### ◎天恵泉白根桃源天笑閣及び白根やすらぎ館

地元高齢者の憩いとくつろぎの場であり、施設の立地条件を生かした登山者やキャンパーの日帰り温泉施設としても利用されている。

日本でも有数のアルカリ泉と言われる泉質をアピールポイントとして、県内外へのPRに力を入れるなど、集客力アップにも努めているが、家族連れが利用しやすい環境づくりにも取り組まれたい。

# 団体の概要

団体監査資料 1

団体名	公益社団法人 南アルプス市シルバー人材センター		
設立年月日	平成4年3月26日 (認可) (平成24年4月1日公益法人)		
所在地	南アルプス市飯野2806番地1		
設立目的	<p>市内に居住する原則として60歳以上の方の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供することにより、その能力を生かした就業その他の多様な社会参加活動を援助して、これらの者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。</p>		
代表者	理事長 金丸 一元		
役員数	理事 17名 (うち常務理事は事務局長兼務) 監事 2名 職員 7人 (うちプロパー2名)		
主な事業内容	<p>○雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供</p> <p>①就業機会の確保提供②事業の普及啓発③安全、適正就労の推進 ④就業分野の開拓・拡大⑤相談・情報提供⑥社会参加の推進</p> <p>○雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の提供</p> <p>①有料職業紹介②一般労働者派遣事業</p> <p>○臨時的かつ短期的な就業又はその他軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能を習得するための講習の実施</p>		
南アルプス市から	出資額等 (令和2年度末現在)	なし	
	令和3年度補助額等	市単独補助金	13,300,000円
		内訳	人件費 12,100,000円 管理費 0円 事業費 1,200,000円
	令和3年度委託料	業務委託分	36,965,261円 24,425,190円 継続 3,702,023円 単発 8,838,048円 派遣



## 団 体 の 概 要

団体監査資料 1

団 体 名	公益財団法人南アルプス市スポーツ協会												
設立年月日	平成18年2月23日												
所 在 地	南アルプス市桃園1600番地												
設 立 目 的	南アルプス市においてアマチュアスポーツ団体を統括し、生涯スポーツを健全に普及発展させ、生涯スポーツ文化の建設に寄与することを目的とする。												
代 表 者	会長 松田幸雄												
役 職 員 数	理事28人、監事2人、評議員36人、職員9人、会計年度職員2名												
主 な 事 業 内 容	南アルプス市のスポーツ事業 (地区スポーツ協会び加盟競技団体の統括及び大会、教室の開催) スポーツ少年団本部の事務局 公共施設の管理運営(指定管理者として) 学校開放事業(市内小中学校等のグラウンド、体育館の貸出) 南アルプス桃源郷マラソン大会の運営(実行委員会事務局として)												
市から	出資額等 (令和2年度末現在)	基本財産30,000,000円(出資比率100%)											
	補助金額等 (令和3年度)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">体育事業補助金</td> <td style="text-align: right;">15,391,000円</td> </tr> <tr> <td>本部運営費補助金</td> <td style="text-align: right;">5,164,000円</td> </tr> <tr> <td>人件費補助金</td> <td style="text-align: right;">80,036,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">100,591,000円</td> </tr> </table>	体育事業補助金	15,391,000円	本部運営費補助金	5,164,000円	人件費補助金	80,036,000円	合 計	100,591,000円			
	体育事業補助金	15,391,000円											
本部運営費補助金	5,164,000円												
人件費補助金	80,036,000円												
合 計	100,591,000円												
委 託 料 (令和3年度)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">橿形総合公園施設管理運営</td> <td style="text-align: right;">47,135,000円</td> </tr> <tr> <td>橿形総合体育館管理運営</td> <td style="text-align: right;">3,151,000円</td> </tr> <tr> <td>八田屋内運動場ほか管理運営</td> <td style="text-align: right;">3,558,000円</td> </tr> <tr> <td>若草スポーツ公園管理運営</td> <td style="text-align: right;">4,315,000円</td> </tr> <tr> <td>橿形健康センター管理運営</td> <td style="text-align: right;">2,845,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">61,004,000円</td> </tr> </table> <p>学校開放業務のうち 市への納付金 2,300,000円</p>	橿形総合公園施設管理運営	47,135,000円	橿形総合体育館管理運営	3,151,000円	八田屋内運動場ほか管理運営	3,558,000円	若草スポーツ公園管理運営	4,315,000円	橿形健康センター管理運営	2,845,000円	合 計	61,004,000円
橿形総合公園施設管理運営	47,135,000円												
橿形総合体育館管理運営	3,151,000円												
八田屋内運動場ほか管理運営	3,558,000円												
若草スポーツ公園管理運営	4,315,000円												
橿形健康センター管理運営	2,845,000円												
合 計	61,004,000円												

# 団 体 の 概 要

団体監査資料 1

団 体 名	社会福祉法人 南アルプス市社会福祉協議会	
設立年月日	平成15年4月1日	
所 在 地	〒400-0332 南アルプス市鏡中條1642-2	
設 立 目 的	南アルプス市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達および社会福祉に関する活動の活性化を図ることを目的とする。	
代 表 者	会長 中村 雅夫	
役 職 員 数	理事 16名、監事 2名、評議員25名 職員 156名（内正職員35名） ※詳細別紙	
主 な 事 業 内 容	①在宅福祉サービス事業 ②日常生活自立支援事業（権利擁護事業） ③共同募金事業 ④ボランティア活動の振興（防災・福祉ボランティア等の育成） ⑤介護予防事業 ⑥ふくし相談支援センター事業 ⑦障害者支援事業 ⑧地域福祉推進事業 ⑨介護保険事業（居宅介護支援・訪問介護・通所介護・指定介護予防） ⑩福祉教育の推進 ⑪指定管理施設の運営 ⑫成年後見センター事業 ⑬北部地域包括支援センター事業 ⑭第2層協議体コーディネーター事業	
市 か ら	出資額等 (令和2年度末現在)	基本金 6,000,000円
	補助金額等 (令和3年度)	人件費補助（福祉総合相談課） 66,255,000 円 総務管理費補助（福祉総合相談課） 8,645,000 円 生活福祉資金利子補給補助（福祉総合相談課） 0 円 福祉バス事業補助（福祉総合相談課） 9,399,000 円 若草健康センター管理補助（福祉総合相談課） 1,141,000 円 <hr style="border: 1px solid black;"/> 合計 85,440,000 円
	委 託 料 (令和3年度)	福祉総合相談課委託事業(1事業) 25,000,000 円 介護福祉課委託事業 (7事業) 56,473,000 円 介護福祉課指定管理事業 (1施設) 648,000 円 健康増進課指定管理事業 (1施設) 4,308,000 円 <hr style="border: 1px solid black;"/> 合計 86,429,000 円

## 団 体 の 概 要

### 団体監査資料 1

団 体 名	南アルプス市商工会	
設立年月日	平成15年4月1日	
所 在 地	南アルプス市寺部971	
設 立 目 的	商工会は地区内商工業者の総合的な改善発達を図る「地域総合経済団体」としての役割を担う	
代 表 者	新津正彦	
役 職 員 数	役員35名 職員20名 指定管理職員3名	
主 な 事 業 内 容	<p>「変革への挑戦、会員と地域と共に前進」を基本目標とし、令和3年度は” コロナ禍から未来を拓く、新たな商工会事業の展開！”をスローガンに重点事業5項目を柱とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コロナ禍に対応できる「経営基盤づくり」の支援強化</li> <li>2. 経営革新・事業再構築の支援強化による経営の刷新</li> <li>3. 地域資源をフル活用した「新・魅力創出」による地域活力の創出</li> <li>4. 会員ニーズに応えるための組織体制の充実</li> <li>5. 会員力向上と地域力向上のための財政基盤の強化</li> </ol>	
市 か ら	補助金額等 (令和3年度)	商工会事業費補助金 18,900,000円 経営指導員等設置費補助金 7,000,000円
	委 託 料 (令和3年度)	指定管理施設運営事業費委託料 4,235,000円

## 団 体 の 概 要

団体監査資料 1

団 体 名	南アルプス市農業協同組合	
設立年月日	平成7年3月6日	
所 在 地	山梨県南アルプス市小笠原455	
設 立 目 的	この組合は、地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする。	
代 表 者	代表理事組合長 中澤豊一	
役 職 員 数	368名	
主 な 事 業 内 容	営農生活指導事業 販売事業 購買事業 共済事業 信用事業	
市から	補助金額等 (令和3年度)	農業振興事業 7,250,000円 有害鳥獣駆除対策事業 2,530,000円 モモせん孔細菌病生育期防除対策支援事業補助金 13,883,000円 モモせん孔細菌秋季防除対策支援事業補助金 11,561,824円 農業経営基盤強化資金利子補給支援事業 78,706円 雪害対策資金利子補給事業 828,580円 被災ハウス栽培普及支援事業 1,733,000円 活力ある水田農業支援事業補助金 3,619,000円 水田農業経営確立対策支援事業補助金 (生産調整奨励金) 3,182,850円
	委 託 料 (令和3年度)	担い手支援事業 (地域おこし協力隊支援事業) 120,000円

# 指定管理施設の概要

## 指定管理施設監査資料 1

施設名	塩前フレンドリーセンター		
設立年月日	平成14年4月		
所在地	南アルプス市塩前888		
施設の概要	<p>[名称] 南アルプス市塩前フレンドリーセンター (南アルプス市乗馬センター)</p> <p>[設置目的] 障がい者と健常者が、交流を通じ、共に生活する地域社会を実現するため</p> <p>[管理運営の基本方針] ・障がい者と健常者の交流の推進 (ホースセラピー事業の実施) ・地域の生涯学習及び統合学習の推進 ・観光エリアの活性化</p> <p>[敷地面積] 3,250㎡</p> <p>[建物] 管理棟・休憩所 (木造平屋建) 123.36㎡ 馬舎 (木造平屋建) 166.67㎡</p> <p>[馬場] 約1,750㎡</p>		
指定管理者名	一般社団法人 奏馬		
代表者氏名	大谷 勉		
委託契約期間中における利用者数の推移	年度	来場者数 (人)	利用者数 (人)
	平成26年度	4,485	1,982
	平成27年度	5,651	2,697
	平成28年度	7,552	3,057
	平成29年度	8,919	3,037
	平成30年度	8,979	3,263
	令和元年度	8,457	3,199
	令和2年度	6,170	2,015
市からの委託料及び業務内容	<p>[契約期間] 令和3年4月1日から令和8年3月31日まで</p> <p>[委託料] 令和3年度 9,893,000円 令和4年度 9,886,000円 令和5年度 9,879,000円 令和6年度 9,872,000円 令和7年度 9,865,000円</p> <p>[業務内容] ・ひき馬 ・乗馬レッスン ・レッスンコース ・出張乗馬 ・うさぎふれあい ・放デイ・児童発達支援</p>		

# 指定管理施設の概要

## 指定管理施設監査資料 1

施設名	天恵泉白根桃源天笑閣及び白根やすらぎ館		
所在地	南アルプス市駒場147-1		
施設の概要	平成元年に建設された。温泉施設である天恵泉白根桃源天笑閣と隣接の温泉プール&スパのヘルスピア白根及びやすらぎ館の一体施設であったが、平成25年度にヘルスピア白根は解体され、H26年度から施設名称が「天恵泉白根桃源天笑閣及び白根やすらぎ館」に変更され、日帰り天然温泉のみの施設として営業を行っている。 100%かけ流しで、pH10.5の高アルカリ性単純泉の天然温泉である。 男女共内風呂で、30℃の源泉槽と40℃の中温槽、42℃の高温槽の3つの浴槽がある。(平成29年度に改修工事が行われた) 外には温泉スタンドがあり、20Lを40円で購入できる。本館には大広間休憩所がある。隣接のやすらぎ館には、大広間休憩所と健康相談室がある。		
指定管理者名	株式会社フィッツ (平成18年度から指定管理者として管理運営を行っている)		
代表者氏名	代表取締役 清水 正倫		
委託契約期間中の利用者数推移	年度	利用者数(人)	備考
	平成26年度	37,245	年間営業日数:302日 配管漏水工事で8日間臨時休館
	平成27年度	36,897	年間営業日数:301日 配管漏水工事で12日間臨時休館
	平成28年度	37,198	年間営業日数:301日 給湯用タンク故障により9日間臨時休館
	平成29年度	25,237	年間営業日数:235日 施設改修工事(11月6日~翌2月19日)
	平成30年度	34,560	年間営業日数:308日
	令和元年度	32,310	年間営業日数:280日 新型コロナ感染拡大防止のため3月は休館
	令和2年度	20,097	年間営業日数:254日 感染拡大防止のため4月~5月休館
南アルプス市からの委託契約期間の委託及び業務内容	<b>【契約期間】</b>		
	第1期	2006年度~2008年度 3ヶ年	
	第2期	2009年度~2013年度 5ヶ年	
	第3期	2014年度~2016年度 3ヶ年	
	第4期	2017年度~2019年度 3ヶ年	
	第5期	2020年度~2024年度 5ヶ年	
	<b>【委託料】</b>		
	年度	金額(円)	備考
	2014年度(H26)	17,600,000	天恵泉白根桃源天笑閣及び白根やすらぎ館に改名
	2015年度(H27)	17,600,000	
2016年度(H28)	17,600,000		
2017年度(H29)	17,000,000		
2018年度(H30)	17,000,000		
2019年度(R1)	17,500,000	消費税8%⇒10%に改定	
2020年度(R2)	17,325,000		
<b>【業務内容】</b>			
業務には、受付・ボイラー機械・館内清掃・浴室清掃と3つの担当がある。 受付担当は、金銭管理・接客対応・券売機締め・館内見回り業務を行う。 ボイラー機械担当は、機械室・ボイラーの運転管理・接客対応・館内見回り業務を行う。 館内清掃担当は、館内の清掃及び整備を行う。 浴室清掃担当は、閉館後の浴室・浴槽清掃業務を行う。 その他、物品販売を行っている。(野菜・果物・乾物・お菓子類など) やすらぎ館の健康相談室では、通年で健康づくり体操教室を行っている。			